

岡崎城公園
開設150周年記念企画展

岡崎城公園 150年のあゆみ

入館料 大人(中学生以上)／400円
小人(5歳以上)・市民割(高校生以上)／200円
市内に住所を有する中学生以下の方又は65歳以上の方及び、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、Withカードのいずれかを所持する方は無料。
※岡崎市民の方は住所及び生年月日の確認できるもの(運転免許証及び健康保険証など)をご提示ください。

会場 三河武士のやかた家康館
企画展示室1(特別展示室)・企画展示室2

主催 岡崎市
岡崎城公園指定管理者 一般社団法人岡崎パブリックサービス

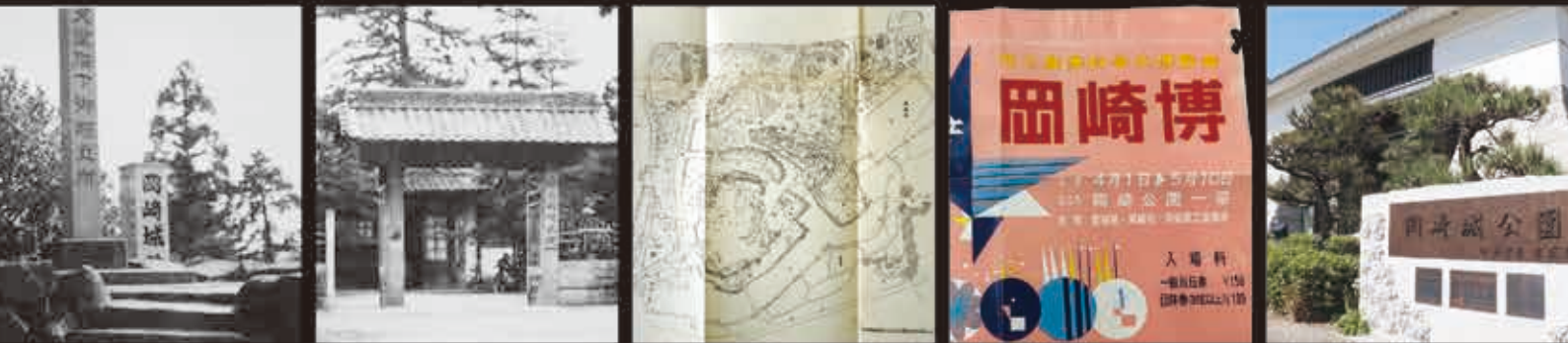
 **三河武士のやかた家康館**

〒444-0052 愛知県岡崎市康生町561-1 岡崎城公園内 TEL 0564-24-2204

[背景] 左 /写真[旧岡崎城]画像提供:岡崎地方史研究会
中央/絵葉書[岡崎(名所)岡崎公園(絵画研究会発行)](部分)
岡崎市立中央図書館蔵
右 /写真[家康忠勝両公300年祭参列の小学生]
画像提供:岡崎地方史研究会
左下/「公園」石碑 中央/現在の岡崎城
右下/三河武士のやかた家康館(どうする家康 岡崎 大河ドラマ館)画像提供:岡崎市

令和7年 7.12^土
— 9.7^日 —

9時～17時(入館は16時30分まで)※期間中は休館日なし



岡崎城公園開設150周年記念企画展

岡崎城公園150年のあゆみ

明治6年(1873)1月、太政官は全国の城郭を軍事上必要な「存城」と不要な「廃城」にわけた決定(いわゆる廃城令)を行い、岡崎城は廃城に指定されました。城郭跡地の払下げを進める愛知県に対し、国は払下げの対象と認めず、地所を保存することを求めました。しかし、すでに落札した地所もあったため、県は岡崎城の旧本丸跡地のみを公園化することにしました。こうして同8年9月に岡崎公園が開設されました。その後、公園改修事業、岡崎城天守復興、岡崎博開催、三河武士のやかた家康館開館などを経て、令和6年(2024)12月には岡崎城公園と改称され新たな歴史を刻み始めました。

本年は岡崎城公園が誕生して150年という節目にあたります。本展ではそれを記念して、岡崎城公園の150年の歩みを、絵葉書や写真などの関係資料から振り返っていきます。

本展の開催が、岡崎市民をはじめ多くの方に岡崎城公園への興味関心を深めていただく一助になれば幸いです。

【左から】

写真「天皇陛下御野立所」画像提供:岡崎地方史研究会
写真「県立岡崎病院門前」画像提供:岡崎地方史研究会
岡崎公園設計案(部分)東京大学森林風致計画学研究室蔵
岡崎博宣伝ポスター(部分)岡崎市立中央図書館蔵
写真「岡崎城公園石碑と大手門」

関連イベント

記念講演会「岡崎公園の誕生」

日時	8月3日(日)14:00~15:30
講師	石川寛氏(名古屋大学大学院人文学研究科准教授)
場所	岡崎市竜美丘会館501号室(岡崎市東明大寺町5番地1)
定員	70人(事前申込・先着)
参加費	300円(資料代)
申込	当館にて申込用紙にご記入いただく、 電話(TEL.0564-24-2204)でお申込みください。 7月12日(土)9:00から受付開始、定員に達し次第受付終了。

スライドトークショー「岡崎城公園 いま・むかし」

日時	7月20日(日)14:30~15:30
講師	担当学芸員
場所	当館家康館シアター
参加費	入館料のみ

担当学芸員によるギャラリートーク

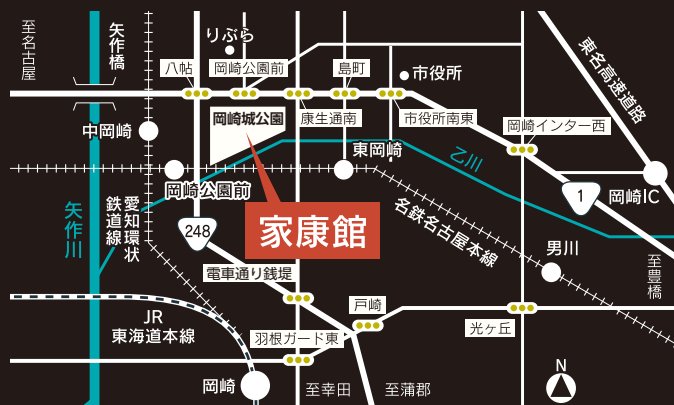
日時	①8月9日(土) ②8月31日(日) 14:30~
場所	当館エントランスホール集合
参加費	入館料のみ

岡崎城公園クイズラリー

日時	企画展開催中
配布場所	当館、岡崎城、観光みやげ店「おかざき屋」
参加費	入館料のみ

オープニング特典

7月12日(土)・13日(日)には、オープニング特典として、各日先着150名様にオリジナルステッカーをプレゼント!



駐車場案内

交通案内

《利用時間》24時間制

乗用車	[7:00~22:00]150円/30分 [22:00~翌日7:00]50円/30分 上限1500円
バス	[7:00~22:00]2000円/1回 [22:00~翌日7:00]1000円/1回 上限3000円

- 名鉄「東岡崎駅」より徒歩15分
 - 愛知環状鉄道「中岡崎駅」より徒歩15分
 - 名鉄東岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
 - JR岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
- 車の場合は東名高速道路「岡崎IC」より名古屋方面へ3km(国道1号線沿い)